

次の市村元祐より大阪大會に送る電報に基き加藤大  
「擴大委員會の奮闘を祈る」

(二) 議會對策の件

辻井井之助議長、齋藤河海の結果悪法案反對運動  
と共に直に議會解散の全面的運動を起す事、委員  
會の意見を以て決議文を作成する事等を詳し結ぶ  
決議文を作成することに決定、委員は一市一議會案と同様  
無差改定問題

(三)

鈴山貞親議長、安室勲議長より議長は市一市の  
會を宣す(午後四時五十分)

市二日

(一) 報告

北海道地方評議會情報報告として鈴木源重は「北海道  
地方の現状は小樽室蘭札幌旭川等各組合も好ましく  
ある一組合員七五名を有し居る北海道全土の各  
働者は一有餘名あるに僅かに七百五十名の組合員を有す  
るは甚だ遺憾とする知れあうまう小樽には製鐵會社に  
四五〇名の組合員が在り、然し組合員不足が故に在り、  
小樽が如何に能く度々持ち居るの、ある室蘭には五百名  
の組合員も有し居る、函館には約三五〇名の労働者が在  
るが、北海道平野がある、組合員に加入せしめることは困難  
である、札幌には組合を組織したのは最近である、